

養成講習会

2018年度受講案内

あそび、ゲーム、うた、ニュースポーツ・・・etc。

みなさんが活躍する現場、で役立つレクリエーション資格取得のための 学習会です。

いろんなレクリエーションを楽しみながら体験し、アレンジ能力、創意工夫、 展開技術を持ち帰ってください。

【期 日】平成30年(2018年)

I 期 6月 2日(土)/6月 3日(日)
II 期 6月 30日(土)/7月 1日(日)
III 期 9月 22日(土)/9月 23日(日)
IV 期 10月 13日(土)/10月 14日(日)
※全日概ね9:00~17:00

【会場】城陽市民体育館

(京都府城陽市寺田奥山1番地 鴻ノ巣山運動公園内)

- 【 受 講 対 象】
- [1]レクリエーション・インストラクター資格取得単位が必要な人
- [2]福祉レク・ワーカー、レク・コーディネーターを目指す人
- [3]レク財の工夫・アレンジ能力を学習したい人
- [4]福祉現場で活躍する人
- 〔5〕地域活動に携わる人
- [6]レクリエーション活動に興味のある人 ※いずれも高校生以上。但し、資格認定審査受験は満18歳以上です。 講習会受講は満18歳に達してなくてもけっこうです。
- 【認定試験】 当センターが加盟している京都府レクリエーション協会では、現在のところ筆記・実技試験を実施していませんので、書類審査となります。 (受験料など別途必要です)

ただし、都合により今年度中に修了できなかったり、他府県で受験される方は筆記・実技試験による審査の場合もありますのでご留意ください。

【定 員】 25名(先着順)

【日 程】 別表①

【講義内容】

学習カリキュラムは次のとおり

理 論 科 目:9時 間(6コマ)

①レクリエーション概論(1.5時間)

レクリエーションとは。

レクリエーション・インストラクターの役割 などを学びます。

②楽しさと心の元気づくりの理論(3.0時間)

活動そのものの楽しさや達成感。集団で行う楽しさを学びます。 ほど良い目標設定と、物事に深く没入する取組みなど、楽しさを通した心の元気づくりを学びます。

③レクリエーション支援の理論(4.5時間)

コミュニケーションと信頼関係づくりの理論。良好な集団づくりの理論。自主的、主体的に楽しむ力を高める理論を学びます

実 技 科 目:27時 間(18コマ)

④レクリエーション支援の方法(12.0時間)

- 1) ホスピタリティ/おもてなしの心を通した信頼関係づくりの方法。
- 2) 居心地の良い集団づくりのためのアイスブレーキングなど。
- 3) 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法。

⑤レクリエーション活動の習得(15.0時間)

ロールプレイなど演習をとおしてノウハウを学びます。

- 1) モデル・プログラムからの習得。
- 2) レクリエーション活動の習得。

⑥レクリエーション支援実習(15.0時間)

プログラム作成方法を学び、実際にリーダー役となり、事業展開します。

- 1) 安全管理の方法。
- 2) プログラムの立案。
- 3) レクリエーション支援の実施。

⑦事業参加·現場実習(9.0時間以上) 3時間以上×3事業

履修期間内に開催されるイベント、レクリエーション事業に3回以上参加します。

上記カリキュラムと現場演習を修了後、京都府レクリエーション協会の審査を受け、合格すれば、日本レクリエーション協会に登録申請し、資格認定となります。

【受講料】 20,000円

 $I \sim IV$ 期のそれぞれの初日に5,000円を徴収します。(×4期)※テキスト「楽しさをとおした心の元気づくり」をお持ちでない方は、テキスト代として、(1,800+税)1,944円別途徴収します。 ※一部講義のみ受講される場合、1講義1,000円徴収します。

【申込方法】 平成30年4月15日[日]午前9時より電話・FAX(別途申込書)または 【問い合わせ】 直接、鴻ノ巣山運動公園((公財)城陽市民余暇活動センター・スポー ツ事業部)まで。

> 電話番号 0774-55-6222 FAX 番号 0774-55-6221

【 そ の 他】 (1)体育館シューズ、動きやすい服装を持参してください。

- (2)「学習履修カード」を所有している方は必ず持参してください。
- (3) 万が一の事故の場合は応急手当のみとします。以後の責任は負いません。
- (4)駐車場があります。
- (5) 昼食弁当を斡旋します(500円程度)。当日受付時にお申し出く ださい。

主 催 公益財団法人城陽市民余暇活動センター 城陽市レクリエーション協会

公益財団法人日本レクリエーション協会公認指導者

レクリエーションインストラクター

養成講習会2018 受講申込書

平成30年(2018年) 月 日

下記のとおり必要事項を記入し、受講申込みします。

会場:城陽市民体育館

氏 名	フリガナ	性別			
		男 • 女			
生年月日	年 月 日生	三 (歳)			
住 所	〒 −				
連絡先	自 宅 F A X 携帯電話 E-mail				
あなたの	の 高齢者施設・子育て支援・障害者支援・地域活動・スポーツ活動 音楽活動・環境教育・教職員・レク団体・学生				
活動拠点	□点 その他〔 〕(○ をつけてください 複数回答でもけっこうです)				
※テキスト「楽しさをとおした心の元気づくり」を □ 購入する・□ 購入しない 講義中必要です。お持ちでない方は必ず購入願います ※参考:昼食弁当を □ 購入する・□購入しない 〔当日変更可能です〕 (☑を入れてください)					
備考	※今講習会でとくに学びたいことなどあればご記力	ください			

	一部講義のみ	タ希望される方は、	備考欄に希望プロ	フグラム名をご記入くプ	どさい。
--	--------	-----------	----------	-------------	------

[□] この申込用紙に記入された個人情報は申込者への通知、出席簿等の事務処理に利用します。